



第11週4月30日(曇り時々雨) ミツ池公園グランド

第1試合【2回戦】浜翔2勝

1点を巡る際どい戦いも最終回浜翔が怒濤の攻めで押し切る

	(0)	(1)	(2)	(2)	(3)	(1)	(2)	計	安打
浜翔	0	0	1	1	2	0	6	10	(11)
湘南	2	0	2	1	0	0	2	7	(8)
	(2)	(0)	(1)	(2)	(0)	(0)	(3)		審:五十嵐

【勝】柴田 3勝 3敗(2)
【敗】石川伸 2勝 1敗(1)

MVP: 柴田

本塁打: 柴田1号(浜翔)

三塁打: 上原(浜翔)

二塁打: 増田・山下(浜翔)・石川伸・安達(湘南)



試合を決めるHR
(柴田兄)

湘南				浜翔			
守	氏名	打数	通算打率	守	氏名	打数	通算打率
5	樋高	2	.529	1	増田	4	.308
8	佐藤寿	1	.077	8	廣野	3	.182
1	石川伸	2	.474	2	本末	4	.318
2	安達	4	.316	5	柴田	4	.368
7	森田	4	.238	3	軽部	4	.167
6	岩田	2	.143	4	佐橋	3	.333
9	椎野	3	.000	6	大谷	3	.167
D	弘中	3	.059	7	上原	3	.188
3	柳本	3	.083	D	山下	2	.214
D	大川	1	.222	9	柴田弟	3	.091
4	竹内	3	.300				
チーム計 28 8 7 .286				チーム計 33 11 7 .333			

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	四球	三振	自責	投手	回数	安打	四球	三振	自責
石川伸	7	11	2	3	3	増田	2	2	7	2	4
						山下	2	3	2	2	1
						柴田	3	3	1	2	2
チーム計 7 11 2 3 3						チーム計 7 8 10 6 7					

大雨で相鉄Gは中止だがミツ池公園Gは問題なく開催。湘南石川は2回まで無失点。一方浜翔増田は3連続四球でのスタート。1死後森田、岩田の適時打で湘南は2点先制。3回表浜翔は山下、増田の2本の二塁打で1点。その裏湘南は再び先頭からの3連続四球を安達の適時打で2点を追加、1-4とする。4回浜翔はエラー絡みの1死三塁で軽部が適時打を放ち1点。その裏湘南は柳本のレフト前安打から樋高の適時打で同じく1点。細かい点の取り合いとなる。5回浜翔は上原の三塁打、山下、増田の二塁打で2点を返す。ここまで湘南1点リード、6回は両チーム無得点、短い攻撃時間が勝負の行方を分けた。終回エラーから始まった浜翔の攻撃、2死となるも安打、四球、再びエラー、WP等で4点、そして柴田兄が鮮やかな2ランHRで都合6点を挙げる。その裏湘南も樋高の安打、石川、安達の連続二塁打で2点を返すが反撃もここまで。MVPはHRの柴田兄が受賞した。
(港:高須賀)

第1試合【3回戦】湘南2勝1敗

港打線初回から爆発！湘南初回の失点が響き追い上げ及ばず

	(2)	(0)	(1)	(1)	(1)	(1)	計	安打
湘南	2	0	0	2	1	1	6	(6)
港	6	0	1	2	0	X	9	(10)
	(5)	(0)	(2)	(3)	(0)	(0)		審:五十嵐

【勝】工藤 1勝 3敗 1S(1)
【敗】大川 5敗(2)

MVP: 小林隆 V打点: 古山

本塁打: 小林隆1号(港)

二塁打: 石川伸(湘南)・斎藤(港)



2安打4打点1HR
(小林)

港				湘南			
守	氏名	打数	通算打率	守	氏名	打数	通算打率
3	新垣	3	.389	5	樋高	3	.529
8	高木浩	2	.357	8	佐藤寿	3	.077
7	新川	2	.667	4	石川伸	3	.474
6	古山	2	.500	2	安達	2	.316
5	土門	2	.357	6	岩田	2	.143
4	斎藤	2	.412	9	森田	3	.238
2	小林隆	2	.556	7	椎野	3	.000
1	工藤	2	.294	D	弘中	3	.059
D	太刀岡		.167	3	柳本	1	.083
9	尾野	1	.182	1	大川	1	.222
D	高島	2	.188	D	竹内	2	.300
D	高木	2	.125				
D	高須賀	2	.067				
D	山田	2	.000				
チーム計 26 10 7 .385				チーム計 26 6 3 .231			

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	四球	三振	自責	投手	回数	安打	四球	三振	自責
工藤	6	6	4	1	1	大川	4	10	4	6	5
						安達	1				
チーム計 6 6 4 1 1						チーム計 5 10 4 6 5					

初回先攻湘南は2死から石川、安達の連打と敵失で2点先制。しかしその裏港も反撃。敵失と四球から新川、古山連続適時打で3点、更に2死から土門、斎藤の連打、小林左越え本塁打で3点追加、一挙6点奪う。港はその後も三回に新川適時打で1点、続く四回にも小林適時打と敵失で2点を奪いリードを広げ、優位に進める。対する湘南も四回以降、敵失や竹内適時打などで4得点するも、初回の大量失点が響き反撃及ばず。第一試合の浜翔戦に続くダブルヘッダーだったが、活発な港打線に圧倒されたゲームだった。港は細かいミスがありながらも、初回小林の一発を含む5連打や4回の三連打など計10安打と打線爆発！開幕から今ひとつのチーム状態だったが、ここから巻き返してくるか注目が集まる。MVPは2安打4打点1本塁打1盗塁と活躍した小林が選ばれた。
(浜翔:廣野)

第2試合【3回戦】港2勝1敗

予想された投手戦を覆し、港が12安打で大勝

	(0)	(0)	(3)	(1)	(0)	(0)	(1)	計	安打
浜翔	0	0	2	0	0	0	0	2	(5)
港	0	1	3	4	0	6	x	14	(13)
	(0)	(0)	(4)	(3)	(2)	(4)	(0)		審:

【勝】 斎藤 2勝 2敗(2)
 【敗】 柴田 3勝 3敗(2)

MVP : 尾野 V打点 : 高島
 二塁打 : 土門・小林隆(港)



同点タイムリー
 (尾野)

港					浜翔				
守	氏名	打数	安打	打点	守	氏名	打数	安打	打点
5	工藤	3	2	1	8	増田	3		
8	高木浩	3			7	廣野	3		
7	新川	3	2		6	山下	2		
6	古山	3	1		1	柴田	3	1	
3	新垣	3	2	2	3	軽部	3		
4	土門	2	1	2	D	大谷	3	1	
1	斎藤	3	1	2	5	上原	3	1	
2	小林隆	1	1		4	佐橋	2	1	
D	太刀岡	2			2	本末	2	1	2
D	尾野	2	1	2	9	柴田弟	2		
9	高島	2	1	1					
D	高木	2	1						
D	高須賀	2							
D	山田	2							
チーム計 33 13 10 .394					チーム計 26 5 2 .192				

※守備位置はスタート時

投手氏名	回数	安打	四球	三振	自責	投手氏名	回数	安打	四球	三振	自責
斎藤	7	5	1	4	2	柴田	6	13	7	4	10
チーム計	7	5	1	4	2	チーム計	6	13	7	4	10

初回はともに三者凡退。港、斎藤、浜翔、柴田兄の好投手2人の先発とあって投手戦を予想させる立ち上がりだった。しかし2回裏、港が土門の犠飛で先制すると、試合は一気に動き出す。3回表、浜翔は、上原がラッキーな内野安打で出塁。佐橋が左前打で続く、九番に入っていた本末が右越えの一打。一気に本塁を狙った本末は憤死するも、2者が還り逆転した。しかしその裏、港は小林の二塁打、野選で得た無死一、三塁のチャンスに尾野が同点となる中前のクリーンヒット。さらに、高島、工藤の安打が続き、3点を奪い再逆転。港は4回にも3安打にエラー、四球がからみ4点を奪い、リードを広げた。6回にもこの試合175球を投じた柴田兄を攻め、6点の大量点を奪い、勝利を決定づけた。浜翔は4回以後、走者は出すも後続なく、無得点。最後は大差での、港の勝利となった。(湘南：柳本)

チーム成績																
	試合	勝利	敗戦	引分	勝点	勝率	G差	安打	HR	得点	失点	打率	出塁率	失策	OIP	
浜風	6	5	1	0	10	.833		42	2	26	19	.263	.369	7	0	
港南	7	4	2	1	9	.667	1.0	55		38	28	.289	.377	8	1	
浜翔	8	5	3	0	10	.625	0.0	46	3	37	42	.219	.320	13	2	
港	8	3	5	0	6	.375	2.0	62	2	42	37	.300	.418	17	3	
湘南	8	2	6	0	4	.250	1.0	45		28	38	.230	.353	19	3	
浜友	5	1	3	1	3	.250	-1.0	30	2	17	24	.229	.354	14	0	

チーム勝敗表						
	浜風	港南	浜翔	港	湘南	浜友
浜風		●○	○		○○	○
港南	○●		●	○○		○△
浜翔	●	○		○●●	○○	○
港		●●	●○○		●●○	
湘南	●●		●●	○○●		●
浜友	●	●△	●		○	